

令和7年度 山形県優良建設工事等顕彰 箇所一覧表

No.	所属部	顕彰部門	顕 彰 工 事・業 務 名 ／ 請 負 者 ／ 評 価 の ポ イ ン ト				事 業 箇 所	
1	県 土整備部	道 路	令和6年度道路施設長寿命化対策事業（緊急償・舗装）主要地方道山形水野線舗装修繕工事				山形市大字神尾外地内	
			受注者	かぶしきがいしゅさわ株式会社三和	代表者名	代表取締役社長 庄司 雅俊	発注機関	村山総合支庁
			評価のポイント	当該工事は、アスファルト舗装において、フォームドアスファルトによる中温化合材を使用した施工を行うことで、通常の合材を使用した場合と比較して、施工温度を低減し、CO2の排出削減を図り、周辺環境への配慮に努めた。				建設部
2	県 土整備部	道 路	令和4年度（明許）道路施設長寿命化対策事業（補助・修繕・補正・公所）一般県道二日町山形線羅王橋橋梁補修耐震補強工事				上山市金瓶地内	
			受注者	しほやけんせつかぶしきがいしゅ渋谷建設株式会社	代表者名	代表取締役社長 渋谷 豪	発注機関	村山総合支庁
			評価のポイント	当該工事の仮設は、吊足場が7段にわたる大規模な構造であることから、資機材やコンクリート搬送機等に電動リフト等を導入することで、省力化と効率化を図り、工期の短縮と安全な作業環境の確保に努めた。				建設部
3	県 土整備部	道 路	令和5年度交通安全道路事業（交付金）外 一般国道458号舗装新設工事（本合海バイパス工区）				最上郡大蔵村大字清水地内	
			受注者	おまたけんせつかぶしきがいしゅ沼田建設株式会社	代表者名	代表取締役社長 笹 健一	発注機関	最上総合支庁
			評価のポイント	当該工事は、地上移動体搭載型レーザースキャナーによる起工測量、MC（マシンコントロール）モーターグレーダーによる施工などのICT技術を活用することで、生産性向上に努めた。				建設部
4	県 土整備部	道 路	令和5年度（明許）道路施設長寿命化対策事業（交付金・国道舗装）一般国道287号舗装補修工事（畔藤工区）				西置賜郡白鷹町大字畦藤地内	
			受注者	かぶしきがいしゅめつみ株式会社梅津組	代表者名	代表取締役 さいとう しょう 齊藤 正秀	発注機関	置賜総合支庁
			評価のポイント	当該工事は、アスファルト舗装において、3次元設計データと連動した制御コントロールを行う県内初導入となるICTアスファルトフィニッシャーを使用するとともに、ICTタイヤローラーで施工・計測・管理を行うことで、精密な仕上がりとし品質確保に努めた。				建設部
5	県 土整備部	道 路	令和4年度（債務負担行為工事）道路施設長寿命化対策事業（補助・橋梁更新）一般県道余目松山線庄内橋橋梁下部工事（P5）				東田川郡庄内町提興屋外地内	
			受注者	ますかわけんせつ まるたか 升川建設・丸高 特定建設工事共同企業体	代表者名	ますかづけんせつかぶしきがいしゅ 升川建設株式会社 代表取締役社長 ますかづ 大和	発注機関	庄内総合支庁
					代表者名	かぶしきがいしゅまるたか 株式会社丸高 代表取締役 横瀬 夏樹		建設部
			評価のポイント	当該工事は、躯体コンクリートの冬季養生において、コンクリート表面温度および外気温に応じて自動でヒーターを稼働するシステムを用い、養生温度を正確に管理することで、品質確保に努めた。				
6	県 土整備部	河川砂防	令和5年度（明許）河川整備補助事業（防災安全・国補正）羽黒川河川整備工事				米沢市万世町金谷地内	
			受注者	おおたけんせつかぶしきがいしゅ太田建設株式会社	代表者名	代表取締役 おおた まさゆき 太田 政往	発注機関	置賜総合支庁
			評価のポイント	当該工事は、学生のインターンシップを通じたイメージアップ活動において、河川敷でのUAVの立面測量を活用した光跡アート作成や、ICT建設機械による雪上アート作成を行い、若年層の建設業に対する理解促進に努めた。				建設部
7	県 土整備部	河川砂防	令和5年度（債務負担行為）河川等災害関連事業（砂防）秋生川砂防施設災害関連工事（第1工区）				西置賜郡飯豊町大字萩生地内	
			受注者	いぶろけんせつかぶしきがいしゅ衣袋建設株式会社	代表者名	代表取締役 いぶろ しょう 喜	発注機関	置賜総合支庁
			評価のポイント	当該工事は、早期復旧が求められる災害復旧工事において、2度の出水により手戻りが発生したが、施工計画を見直すことで、仮橋を設置し施工効率を向上させることで、工区内での完成に努めた。				建設部
8	県 土整備部	河川砂防	令和5年度（繰越）土砂災害対策事業（防災安全・地すべり（国補正））西目地区地すべり対策工事（第4工区）				鶴岡市西目地内	
			受注者	かぶしきがいしゅますきこうちてん株式会社鈴木工務店	代表者名	代表取締役 ますき 謙	発注機関	庄内総合支庁
			評価のポイント	当該工事は、早期完成が求められる地すべり対策工事において、多数の施工班を投入するとともに、安全で効率的な施工範囲や施工方法などの綿密な施工計画に基づき実施することで、工区内での完成と安全確保に努めた。				建設部
9	農 林水産部	農林水産	令和4年度鶴子六沢地区水田農業低コスト・高付加価値化基盤整備事業第1工区工事（繰越）				尾花沢市大字六沢地内	
			受注者	おおやけんせつかぶしきがいしゅ大山建設株式会社	代表者名	代表取締役 おおや 圭介	発注機関	村山総合支庁
			評価のポイント	当該工事は、UAVによる起工測量、MG（マシンガイダンス）バックホウ及びMC（マシンコントロール）ブルドーザーによる施工、点群データを用いた出来形管理などのICT技術を総合的に活用することで、生産性向上に努めた。				産業経済部
10	農 林水産部	農林水産	令和6年度角沢地区農林大学校水田圃場基盤整備事業第1工区工事				新庄市大字角沢地内	
			受注者	あろみつけんせつかぶしきがいしゅ丸充建設株式会社	代表者名	代表取締役 あろ 雅紀	発注機関	最上総合支庁
			評価のポイント	当該工事は、MC（マシンコントロール）ブルドーザーによる施工、点群データを用いた出来形管理などのICT技術を活用することで、生産性向上に努めた。また、農林専門職大学の学生に対して、工事内容の説明を行い、農業農村整備事業の理解促進に努めた。				産業経済部
11	農 林水産部	農林水産	令和5年度当山2期地区経営体育成基盤整備事業第4工区工事				飽海郡遊佐町当山地内	
			受注者	しょうないどほくかぶしきがいしゅ荘内土木株式会社	代表者名	代表取締役 ちば まさひと 千葉 雅仁	発注機関	庄内総合支庁
			評価のポイント	当該工事は、フルオートシステム搭載ブルドーザーによる施工、3次元設計データを用いた準備工および出来形管理などのICT技術を活用することで、生産性向上に努めた。				産業経済部
12	県 土整備部	公 園	令和5年度（明許）広域連携事業中山公園駐車場改修工事				東村山郡中山町大字長崎地内	
			受注者	こまつけんせつかぶしきがいしゅ小松建設株式会社	代表者名	代表取締役 こまつ しげひろ 小松 茂洋	発注機関	村山総合支庁
			評価のポイント	当該工事は、駐車場拡幅工事において、既設と新設の境界に水たまりの発生が懸念されたため、既設のエプロン部に透水性舗装を行うことで、集水桝への円滑な導水を図り、快適な駐車場環境の確保に努めた。				建設部

令和7年度 山形県優良建設工事等顕彰 箇所一覧表

No.	所属部	顕彰部門	顕 彰 工 事・業 務 名 ／ 請 負 者 ／ 評 価 の ポ イ ン ト				事 業 箇 所		
13	県 土整備部	土木関係建設コンサルタント業務	受注者	株式会社新東京ジオ・システム	代表者名	代表取締役 奥山 清春	東根市大字泉郷外地内	発注機関 村山総合支庁 建設部	
			評価のポイント	当該業務は、県管理ダムでは事例が少なく、総合支庁管内では2例目の難易度の高いダム基礎排水孔の調査・設計業務であったが、維持管理の効率性やトータルコストの削減を踏まえた高度な設計を行った。					
14	県 土整備部	土木関係建設コンサルタント業務	受注者	大和工営株式会社	代表者名	代表取締役 大貫 久男	最上郡真室川町大字大沢地内	発注機関 最上総合支庁 建設部	
			評価のポイント	当該業務は、大規模な切土・盛土計画について、隣接する地域住民を対象に開催した事業説明会において、UAVレーザ測量で取得した3次元点群データを基に作成した計画図や走行イメージ動画を提示し、スムーズな合意形成を図った。					
15	県 土整備部	土木関係建設コンサルタント業務	受注者	ケンコン・パスコ設計共同体	代表者名	株式会社ケンコン 代表取締役 齋藤 考平	東置賜郡高畠町大字二井宿外地内	発注機関 置賜総合支庁 建設部	
			評価のポイント	当該業務は、点検対象として山間部のアーチ橋や、幅員狭小なものなどが多く含まれていることを踏まえ、UAVやロボットカメラの活用や、規制車の配置などの万全な安全対策により、点検の効率化と安全確保に努めた。					
16	県 土整備部	測量業務	受注者	寒河江成和朝日空情設計共同体	代表者名	株式会社寒河江測量設計事務所 代表取締役 安孫子 文剛	山形市松波外地内	県土整備部 発注機関 道路保全課	
			代表者名	株式会社成和技術 代表取締役 菅野 宏康					
			評価のポイント	当該業務は、県管理道路の舗装済み区間1.455km、道路土工構造物点検対象施設963箇所の膨大な3次元点群データを取得する必要があるため、GISを構築し、計測経路の効率化および作業進捗の管理を行うことで、生産性向上に努めた。					
17	県 土整備部	測量業務	受注者	株式会社石川測量事務所	代表者名	代表取締役 石川 功	鶴岡市鼠ヶ関地先	発注機関 港湾事務所	
			評価のポイント	当該業務は、ドローン(UAV)レーザー測量、LidarSLAM技術によるレーザー測量、マルチビーム深淺測量を組み合わせることで、高精度な3次元地形図を作成するとともに生産性向上に努めた。					
18	県 土整備部	補償関係建設コンサルタント業務	受注者	新和設計株式会社	代表者名	代表取締役 湯澤 洋一郎	西村山郡大江町大字左沢地内	村山総合支庁 発注機関 建設部	
			評価のポイント	当該業務は、UAVを用いて、三次元点群データやオルソ画像を作成し、安全で正確な測量を行うとともに、測量成果の3Dモデルを作成するなど住民が理解しやすい成果品の作成に努めた。					
19	県 土整備部	建築関係建設コンサルタント業務	受注者	ブレんスタッフ株式会社	代表者名	代表取締役 大森 義一	鶴岡市荒沢地内	庄内総合支庁 発注機関 建設部	
			評価のポイント	当該業務は、県の営繕事業では事例の少ないBIM(Building Information Modeling)による総合設計業務において、多角的な検討と正確な分野間の整合を両立させることで、生産性向上に努めた。					